

7月21日 木



### 第4回植物保護シンポジウム

#### 植物工場での病虫害防除対策をトピックスとして

7月21日(木)、大講義室で第4回植物保護シンポジウム—植物工場での病虫害防除対策をトピックスとして—が開かれました。今年第4回目を迎える植物保護シンポジウムですが、佐賀県など全国から約60人の参加者が来場されました。特別講演では、近畿大学の豊田秀吉名誉教授に静電気を活用した「静電場スクリーン」による植物工場における病虫害対策について講演いただきました。また、あわじ島農協、南淡路農業改良普及センター、農林水産技術総合センター、また吉備国際



大学教授らによるタマネギやレタスの病害発生近況及びそれらの防除対策についての講演がなされました。本年は全国的にタマネギのべと病が流行したこともあり、参加者は熱心に聞き入っていました。

7月25日 月



### 南あわじ市大学連携推進協議会開催

#### 8つの研究会と住民参加型イベントの開催で地域連携を深める

今年で4年目を迎える南あわじ市大学連携推進協議会を開催しました。今年度も平成27年1月に立ち上げた8つの研究会との連携を継続し、産地課題の解決や、より幅広い地域連携の取り組みに対して協議会として相互協力し、活動を一層に深めています。また、1ページ目でお知らせしたとおり、今年初めて志知キャンパスにおいて学園祭が開催されます。市民や学生によるステージなど、協議会としても地域連携を深めるため支援を行います。

8月24日 水



### 高校生シンポジウム

#### イネ研究最前線

昨年に引き続き、高校生を対象としたシンポジウムが開催されました。今回は、日本の育種学の最前線で活躍する先生方から、イネに関する最先端の研究内容を高校生のみなさんにわかりやすく紹介してもらいました。この日は高校生約50人が出席し、長い年月をかけてイネがどのように品種改良されてきたのか、イネがどのように季節を把握して成長しているのか、など紹介していただき、高校生も積極的に先生に質問していました。科学に興味を感じてもらえたのではないのでしょうか。



8月25日 木



### 第3回地域創成生涯学習講座

#### なるほどなっとく 法律入門講座① ～ご近所さんとのトラブルの場合

ご近所関係の法律に関する基礎知識として、隣地使用（私道の通行権、建築の際の隣地使用権など）、騒音・悪臭、ペット、隣人の失火責任に関することや、近々予定されている相続に関する改正について吉備国際大学の生駒正文教授が講義を行いました。法律って少し難しいイメージがありますが、身近な問題を事例に挙げていただいたこともあり、「へえ～そうなんだ!」といった声が聞かれ、講座終了後も質問される受講者の姿が見られました。この法律入門講座の第2回は11月17日に開催を予定しています。

7月26日 火



### 第1回地域創成生涯学習講座

#### 南あわじ市の人口減少問題

吉備国際大学地域創成農学部では、大学と地域の連携推進を図るため、地域創成生涯学習講座を開講しています。

第1回目は、吉備国際大学の末吉秀二教授が南あわじ市における人口減少問題をテーマに講義を行いました。日本やヨーロッパ諸国で起こっている少子高齢化は、低すぎる出生率が原因であること、また人口減少は豊かさの結果であり、将来の人口変動を見据えたうえでより良い社会を創造することが大事という内容でした。また、参加者から、南あわじ市の人口減少を食い止めるための意見も伺いました。

7月28日 木



### 第2回地域創成生涯学習講座

#### 親子で取り組む 夏休み自由研究

第2回は、親子で参加する夏休み特別企画として、生物学実験室で行われました。講師は吉備国際大学吉川貴徳講師で、前半は自由研究のテーマの見つけ方、調べ方、まとめ方についてわかりやすく講義してもらいました。後半は、普段毎日口にするイネについて、種類や育ち方、お米の成分など講義してもらい、顕微鏡でお米や葉の部分を観察したり日本のお米と外国のお米を食べ比べたり、でんぷんを見つけるためにヨウ素液を使ったり参加された親子に体験していただきました。講義を延長したにもかかわらず、講義終了後も、子供たちは顕微鏡を使って観察を続けるなど、長い時間楽しんでいました。



8月27日 土



### 市民健康講座

#### 美味しい和食の昆布のお話

昆布は日本人の健康を支えてきた日本の伝統食品です。昆布の成分に、メタボリックシンドローム予防に注目の「フコキサンチン」という成分が豊富に含まれることがわかりました。本年の市民健康講座は、この昆布に関する内容を、吉備国際大学の金沢和樹教授と南あわじ市出身の株式会社舞昆のこうはら代表取締役社長の鴻原森蔵氏に講話いただきました。金沢教授からは、「フコキサンチン」について成分の説明とマウスを使った実験結果などお話いただきました。鴻原社長からは、海藻に含まれる豊富な水溶性食物繊維「アルギン酸」が腸内の老廃物や有毒物質を包み込んで体外へ排出する効果などご説明いただきました。講座終了後、舞昆のこうはらで販売している商品をご提供いただき、参加者でにぎわっていました。

9月14日 水



### 第4回地域創成生涯学習講座

#### 田舎暮らしと古民家

まちづくり専攻建築士として県内で活躍されている奥井正造氏を講師に迎え、田舎暮らしと古民家の利用について、建築法規や古民家改修工事の事例を交えながら講義をしていただきました。

古民家は、今は手に入らない地域素材を利用し、地域産業と一体となって建築されており、地域の景観形成においても重要な資産となっている。年々増加している空き家を古民家として再生することは伝統技術の継承にも繋がるので、昔の暮らしを感じながら田舎暮らしを促進したいとのお話があり、17人の受講者は、熱心に講師の話に聞き入っていました。